

	中学校	第三学年	組	番	名前
--	-----	------	---	---	----

自己採点をして

に「○・×」を書いて、振り返りましょう。

1			
四		三	一
条件②	条件①	正答の条件	正答例
条件② と	条件① 取り上げて書くこと。	次の条件を満たして解答している。	<p>① 星野さんのお話を伺い、自分とは異なる考えや見方を生かすことの大切さが分かりました。私も社会で働くときには、仲間と話し合うことを大切にしようと思いました。</p> <p>② 「お客様の期待に応えるために、努力は惜しみません」という言葉が印象に残りました。誰かの役に立ちたいという思いは、責任感をもって仕事をすることにつながると考えました。</p> <p>① 私なら、「自分の専門分野以外にも目を向けること」を取り上げ、社会で働く上で、広い視野をもつことが大切だと考えます。</p>
条件②	条件①		二
			3

2			
四		三	一
条件②	条件①	正答の条件	正答例
条件② アを踏まえ、読書に関する経験や知識に触れながら、これからのように本を読んでいきたいかを具体的に書く。	条件① アを踏まえて、具体的な書き出しをする。	次の条件を満たして解答している。	<p>イ 「A」を選んだ場合 私は、今まで再読をした経験がなかったけれど、「新しい発見」を体験してみたいので、以前に読んだ本をもう一度読んでみたいと思います。</p> <p>ア 「B」を選んだ場合 私は好きな作家がいるが、その作家の全集を読んでも思わなかった。好きな作家のいろいろな作品を読んで、いずれは全集にも挑戦し、作品の面白さだけでなく、その作家の個性を深く知りたいと思った。</p> <p>① 「両方」を選んだ場合 好きな作家の本を再読することが時々あり、同じ作品でも、印象が変わることがあった。それに加えて、今後は、作家の性格や個性を探りながら読んで、新しい発見ができたらいと思う。</p>
条件②	条件①		イ
			4



【A】か【B】またはその両方の文章から抜き出す。

4		
三	二	一
<p>正答の条件</p> <p>見付けた「竹取物語」の一部」の表現を取り上げて、考えを書いている。</p>	<p>「学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部」</p> <p>「学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部」の表現を取り上げている。</p>	<p>いひける</p> <p>いける</p> <p>いひける</p>
<p>・「よろづのこと」を「笠、竿、笥、籠、筆、箱、筒、箸」というように具体的に書いて、翁が竹でどのようなものを作っていたのかが分かるようにしている。</p> <p>・「手なれた仕事だ。」と付け加えることで、竹を割る翁の様子を読者が想像できるようにしている。</p>	<p>まことに</p> <p>とても</p>	<p>いける</p>

3			
四	三	二	一
<p>〈候補〉 (A) (B)</p> <p>(Aを選んだ場合の例)          (【図3】は)、真ん中が消えている桜が描かれている。「さくら」という言葉の真ん中の「く」を消して解読すると、<u>食事</u>で使う「皿」という意味になる。</p> <p>(Bを選んだ場合の例)          (【図3】は)、「砂」という漢字が逆さまに書かれているので、漢字の読み方も逆にすると、野菜の「ナス」という意味になる。</p>	<p>見出し</p> <p>分ける箇所</p> <p>おし</p> <p>(例)          「判じ絵」の歴史の起源と広がり</p>	<p>推し</p> <p>(ウ)</p>	<p>4</p>
<p>条件① 候補を選んでいる。</p> <p>条件② (【図3】は)に続くように書き、<u>解読の仕方</u>を書いている。</p>	<p>(ウ)以降が、「『判じ絵』がいつ生まれ、どのように現代に伝わったのか」について具体的に説明している。</p>		